

日 時：平成 27 年 12 月 1 日（火）18 時 30 分 ～20 時 00 分

場 所：小国コミュニティセンター

対象地区：小国

参加人数：23 名

■要望、質疑応答

内 容
<p>○廃校舎の利活用について (市民からの要望・質問) 小国や葛川など廃校となった校舎の利活用についてどのように考えているか。</p> <p>(市の回答)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・小国小中学校は民間事業者がそばもやしを栽培する施設として使用している。</li><li>・葛川小中学校については、まだいいアイデアがない。支所や介護施設、診療所などを統合させる案があったが、介護施設や診療所は改修費用がかかりすぎる。</li><li>・他市町村では、農家レストラン等に活用している例があるが、この地域にあっていいのかを考えないといけない。</li><li>・広船小学校は民間に売却する。体育館はりんごの選果場となるが、校舎については決まっていないようだ。</li></ul>
<p>○川に生えている木について (市民からの要望・質問) がんかの橋のあたりの川の中に生えている木が倒れそうだ。川底はコンクリートになっている。木が橋の方に倒れると大きな災害になりかねないので対応してほしい。</p> <p>(市の回答)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・夏の防災訓練の際に、現場を確認した。</li><li>・県の管理であるので土木課で県に撤去してもらおうよう要望している。</li><li>・先日も中南地域県民局に要望活動に行っている。災害がおきかねないような危険なところは早く対応してもらえようこれからも要望していく。</li></ul>
<p>○県道について (市民からの要望・質問) 県道である小国唐竹線の片側車線で補助信号がついているところについても早めに検討してほしい。</p> <p>(市の回答)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・先ほども現場を通過確認した。</li></ul>

- ・県でも予算が厳しくなかなか進まないが粘り強く要望していく。

○デイサービスセンター 寿逢について

(市民からの要望・質問)

寿逢は狭くて風呂上りに横になって休んでいる人をまたいでいるような状況である。ベッドも置けないし、荷物を置くところもない。もう少し拡張して欲しい。

(市の回答)

- ・寿逢は狭いため、1度増築している。現在は13人の定員が満杯である。
- ・東部地区では唯一の介護施設なので現在の状態を解消するため、12月の補正予算で設計について予算要求している。20人くらいが利用でき、ベッドを6台置けるスペースがある間取りにし、職員の休憩室等も設け使いやすい施設にするよう計画している。順調に予算がつけば来年度の完成を目指したい。
- ・12月議会で可決されれば新しく建てる。今の状態を増築しても風呂は1つしかなく、使い勝手が悪いいため、新しく建てた方がいいと考えた。
- ・今までと同様、市で建てて、指定管理者で運営することになる。
- ・辺地債を使って整備するが、介護保険事業の場合は事業費の半分しか辺地債の対象にならないため市の持ち出しは6千万円くらいになる。

(市民からの要望・質問)

6千万円をかけて新しくするのなら、廃校舎を利用したほうがいいのか。寿逢や支所や診療所や公民館を学校のところに統合できるのではないかな。

(市の回答)

- ・その考えも理解できるが、学校の所に全部統合するのは難しい。まずは、今困っているデイサービスセンターを新しく建てることにした。
- ・地元の意見として、新しく建てるより学校の方にといいのであれば考える必要がある。

(市民からの要望・質問)

廃校を壊すのにもお金がかかる。いつかはなんとかしないといけないので学校について早く方向を決めてほしい。

(市の回答)

- ・地域に合った廃校の利活用をしていかなければならいと考えている。

○沿線の草刈について

(市民からの要望・質問)

びわの平のゴルフ場の所の市道の沿線の草刈をしているが、人口が減っていて、高齢化

が進んでいるため大変である。市で対応できないか。

(市の回答)

- ・ 事情は分かるが、原則として沿線の市民の方をお願いしている。市で対応することはできない。中山間事業は人夫賃にも充てることのできる所以で活用してほしい。
- ・ 地域住民で対応するようお願いしているが、地域の特殊性もあると思う。市で対応することはできないが、何かいい対処がないか検討してみる。

○地域住民の交通手段の確保について

(市民からの要望・質問)

老後など車が運転できなくなったときに交通手段に困る。黒石までは弘南バスがあるが本数が少なく、料金が高いため年金暮らしのお年寄りには負担が大きい。現在は近所で協力しているが事故があった場合大変である。交通手段について考えてほしい。去年は地域でアイデアをだしてほしいといわれたので循環バスがいいと思ったが、経費がかかりすぎるといわれた。車を一台預けて運用を町会に任せるようなことはできないのか。

(市の回答)

- ・ 東部地区、久吉地区など高齢化率が上がっていく地域では交通手段がないという人が増えてきた。全国的な課題である。
- ・ 鱒ヶ沢では路線バスとスクールバスを一緒にしてコミュニティバスを運行している。乗合タクシーを利用している例もある。他市町村の対応を参考にしながら対応を考えていく。
- ・ 循環バスは経費がかかりすぎる。運転手の配置の基準も厳しくなった。
- ・ 車を預けるのは法律上問題があるかもしれない。
- ・ 循環バス等運行しても実際の利用者が少ないということもあるので、まず利用者がどれくらいいるのか調査し、需要に合ったやり方を考えたい。

○地域の活性化について

(市民からの要望・質問)

昭和60年ころは70件あった世帯が、現在は40件くらいである。高齢化で人口が減り、町会を維持するのが難しくなっている。交通手段についても多少の自己負担があっても対応してほしいと思う。要望するばかりではなく自分たちでも考えいかないといけないが、市としてこの地域を活性化するために何が適正と考えるか。

(市の回答)

- ・ 難しい問題である。昔は林業で生活できたが、今は杉が安くなり間伐もままならない。バイオマス発電所ができたので間伐がいくらか進むのではないかと考える。
- ・ 現状では新しい産業を始めるよりは今までやってきたことを続けるのが一番いいと思う。

高冷地野菜が適していると思うが、高齢化で作業が難しくなっていくので悩ましい。

- ・集落の維持の仕方については行政でも考えていかないといけない。全国的にみると地域自治組織という小学校区単位くらいで地域が集まったコミュニティ組織を作っている所もある。当市では現在、町会毎のコミュニティがうまく機能しているため、いくつかが集まることでかえって混乱することも考えられるが、人口が減っていく地域が多くなった場合、地域自治組織を検討する必要があると思う。

○集会所について

(市民からの要望・質問)

町会が小さいため町会費も高い。集会所の維持管理について市でも考えてほしい。

(市の回答)

- ・市でコミュニティの補助金を出している。維持管理に活用してほしい。

○農産物の販売について

(市民からの要望・質問)

わさび、たばこなどいろいろな産業を始めればいいという話もあったが、他の地域でも新たな産業は成功していないことが多いようだ。それは農家の人は販売のルートがないためと考える。販売の方に力をいれてほしい。

(市の回答)

- ・昔から青森県は「作るの一流売るの三流」と言われている。県では知事を先頭に販売に力を入れている。市でもトップセールスをして販路の拡大をしていきたい。12月には農協と浜松市でトップセールスをする。台湾にも出向き販路の拡大を目指して働きかけていく。

○マイナンバー制度について

(市民からの要望・質問)

制度について詳しく知りたい。

(市の回答)

- ・自宅に通知カードが簡易書留で届いていると思う。
- ・マイナンバー制度には「国民の利便性の向上」、「行政の効率化」、「公平・公正な社会の実現」という3つメリットがある。
- ・「国民の利便性の向上」とは市役所等での手続きの際、添付書類の削減など、行政手続きが簡素化され、国民の負担が軽減されることである。  
「行政の効率化」とは、行政機関や地方公共団体などで、情報の連携が進み事務が簡素化されることである。

「公平・公正な社会の実現」とは、所得や他の行政サービスの受給状況を把握しやすくなるため、負担を不当に免れることや給付を不正に受けることを防止することである。

- ・最近マイナンバー制度に便乗して、不信な電話や手紙、訪問などが報告されているので、マイナンバーは他人に教えないようにしてほしい。また、そのようなことがあれば市役所に連絡してほしい。
- ・11月号の広報で紹介しているが、マイナンバー制度の出前講座をやっているので、町会や老人クラブの活動などで利用してほしい。

○切明から小国への道路の整備について

(市民からの要望・質問)

以前、東部地区8町会で切明小国道路を作してほしいと要望したがどうなったか。また、現在も使っている切明から小国のびわの平ゴルフ場の下を通る道路を整備してほしい。雨が降るたびに土木課で対応してくれている。5年ほど前の災害の際も、この道路があったため逃げ道となった。必要な道路である。

(市の回答)

- ・以前要望があった道路については新しく作ることはできない。
- ・切明から小国への道路については一度現場を確認した。切明側は土質も悪い。